

沖繩奪還 / 安保粉碎・日帝打倒

全人民の力を佐藤訪米実力阻止へ

16、17羽田空港占拠・首都制圧に起て

大阪地区反戦連絡会議加盟
(北摂・豊能・北・河内・東部・南大阪)
泉北 各地区反戦

↓
中核系

本日(16日)の集会に結集された諸君。佐藤訪米はあつち日後に迫った。既に佐藤は昨日訪米日程を発表し、我々に挑戦状をたたきつけた。佐藤の意図は明らかである。国会における一切の討議を回避して暗闘の中を行ない、一字一句を決めたい。内閣の日本共同声明なるもの内容、12月施政権返還を引換にして水爆ハトロール、パトナムへのB52の自由発進、そして、ベトナム、台湾、朝鮮への日本共同出撃等の抑縦の永久核基地化、安保条約の大改定である。又、日米共同声明をつかみこころの思い抽象的表現にとどめ、佐藤とニグソンはそれら国内向けに別々の声明を出し、お互いに勝手な解釈をもち、その目的をみだりなことの出来なむのとしかし、彼等のこまなしは既に表らひてあり、その出来なむのとしして露呈している。沖繩のB52の水爆塔積ハトロール、米上院討金の抑縦問題の討議がそれである。日と共にならざるが、訪米阻止斗争の高揚せらぬが、いづれも人事院勧告6月実施を早々と決め、臨時国会召集を繰り上げ、日米共同声明の内実が知られるに、固全解散、総選挙に引きこむことを画策している。

△全日本の総力を羽田現地にへ

既に、中核派学生の中核系が上陸、そして交番や基盤に毎日の様に爆弾が仕掛けられ、日中のストを皮切りに始まる5日間の激闘、全人民の力が集り、全日本共闘、全日本反戦の共同アピールに呼応し、羽田現地に数十万の人民が結集しようとしている。権力は10、21における弾圧体制を強化しているが、斗いは彼等の意図とは別に10、21を越えるか、上まめる形を發展している。我々は、沖繩県反戦を先頭に、13日のゼネスト、那覇20万人デモ、17日の嘉手納基地へのデモを先行する抑縦県民として、ヤニ波の反戦デモを17日から行うアメリカ人民と固く連帯して文字どおり三万の機動隊を殲滅し、空港占拠、首都制圧の斗いを喫現し、佐藤訪米を実力阻止しようではないか。

大阪地区反戦連絡会議に結集せよ

我々は、昨日、大阪のほとんどの地区反戦を結集し、大阪地区反戦連絡会議を結成した。我々、地区反戦連絡会議に対し、又ルジョフ、マスコミの悪意のみちた宣伝、全大阪反戦分裂を行なぬことを。我々の意図は、今の全大阪反戦の事務局をにぎる社青同右派の諸君とそれにゆ着する革マル派の連帯による分散状況を克服、大阪の反戦派労働者の斗いの發展をめざすものである。全大阪反戦をより強化させるものである。であるが故に、昨日扇町公園に強代し、当面佐藤訪米実力阻止に全力を上げる手をたからかに宣言したのである。全ての青年労働者諸君、明日の11、13大ストライキを総論主義、組合主義の枠におしよめようとする民間、日共の指どきはぬかえし、羽田現戦への大結集を実現するべく、その先頭に立ち、こいぬき、われわれ大阪地区反戦連絡会議に結集し、共に羽田現地実力斗争に起とうではないか。

羽田空港占拠 / 首都制圧

反戦派軍団に結集せよ

5日 全国反戦、全兵闘米起集会(午後の時 日比谷野外音楽堂)

16日 沖繩連主権十万人集会(午前十時 代々木公園)

17日 前夜から徹夜まで空港占拠、首都制圧斗争